

72

NAGAI LEBEN

第72期報告書

2020年9月1日から2021年8月31日まで

いのちの力になりたい。

 ナガイレーベン株式会社



ごあいさつ



代表取締役社長
澤登 一郎

日頃よりナガイレーベングループをご支援いただき誠にありがとうございます。
ございます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響が続いており、各地で緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が断続的に発出されるなど経済活動への制限が行われ、依然として先行き不透明な状況が続いています。しかしながら、時間の経過とともに、ワクチンの接種率が順次増加し、コロナ禍の終息に向けて感染者数の沈静化が期待されています。

この未曾有の事態にあつて医療の最前線で戦っておられる医療従事者の皆さまには心より敬意と感謝を申し上げます。

これからもナガイレーベンは白衣を通して少しでも医療活動のお力になれる会社、また患者様のいのちの力になれる会社を目指してまいります。今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ニューライフ、ニュースタイル。

テクノロジーが先導する情報化社会は、利便性が向上した反面、さまざまな課題も生んでいます。グローバル化にともなって進行する、情報や富の格差、環境破壊をどう復元するか、新たなジェンダー意識に対応する社会制度の実現も然りです。こうした多くの課題を抱え、複雑化した社会を直撃したのが、新型コロナウイルス感染症の猛威でした。自宅待機のまま、必要な医療を受けられず亡くられる方も出て、我が国も医療崩壊の危機に直面しました。あたりまえの生ではなく、生かされたいのちであることを誰もが感じています。人々は長期の自宅待機を強いられ、閉塞する環境下でリモートやSNSを駆使した新しいコミュニティが活発化しました。個人の空間から世界に繋がり直すことで、ひとりひとりの意識がクローズアップされ、わたしたちの思いや行動が、持続可能な社会実現の鍵を握っていることに光が当たっています。生かされたいのちを、互いに尊重し合うことこそ、今後の発展の礎。より豊かで実りある人間関係、社会活動の実現には、ひとりひとりのいのちの尊厳を、これまで以上に重視する、新しいライフスタイルが求められます。そのいのちを守るため、全力で奉仕して下さる、ナースや医療従事者の皆さまに、少しでも心地よさをお届けしたい。ナガイレーベンの活動のひとつひとつには、そうした願いが込められています。



ブライトデイズ® / ナースの美しさ、資生堂とともに追求。

Bright Days





EARTH SONG™



ヒューマンサステナビリティにも応える次世代対応のアースソングウェア



最上質を誇る 4D+®



新市場拡大に貢献する Beads Berry®



夢が広がる世界のミッフィーブランド

B 連結業績ハイライト Business Highlight

第72期決算の概要

売上高	175億円	前年同期比 2.9%増
売上総利益率	45.9%	前年同期比 0.1ポイント増
営業利益	52億円	前年同期比 5.6%増
当期純利益	36億円	前年同期比 5.0%増
総資産	464億円	前年同期比 3.3%増
自己資本比率	90.5%	

過去最高の売上高を達成

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、医療・介護業界におきましては、医療供給体制が逼迫する地域が全国的に拡大し、緊迫感のある状況が頻出しているものの、ワクチン接種率が増加し、感染者数の沈静化が期待されています。

このような状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社)は、コア市場であるヘルスケアウェア、ドクターウェアにおいて前期からの期ズレ物件の着実な更新と大型物件の新規獲得が実現し、周辺市場である患者ウェアではシェアアップにむけた各種施策が進行し、過去最高となる売上高175億63百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

生産に関しましては、販売数量急増に伴う対応のコスト増や、世界的なコンテナ不足に端を発した海上輸送の不安定化と運賃高騰の影響を受けるなど、厳しい事業運営を強いられましたが、海外生産シフトや有利な為替レートの確保など収益改善に努めた結果、売上高総利益率は45.9%(前年比同期比0.1ポイント増)となりました。

来期の業績見通し

売上高	177億円	前年同期比 0.8%増
営業利益	50億円	前年同期比 2.0億円減
当期純利益	35億円	前年同期比 1.4億円減

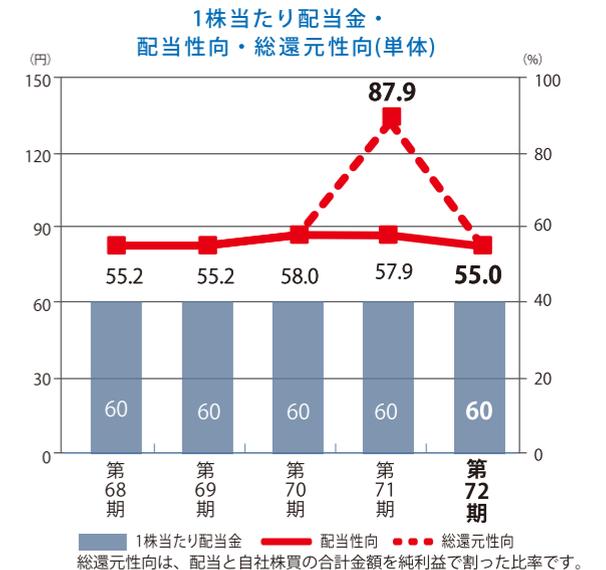
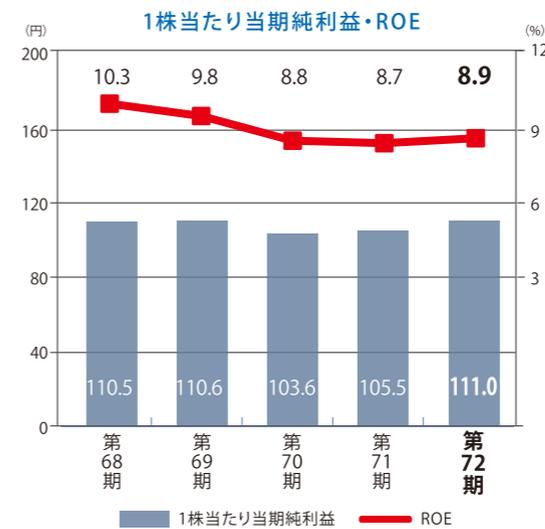
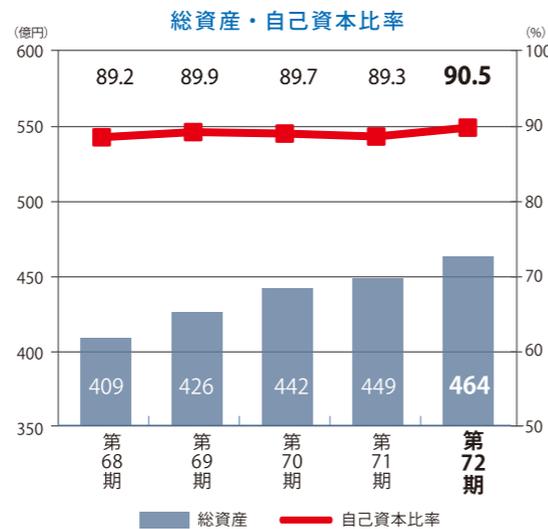
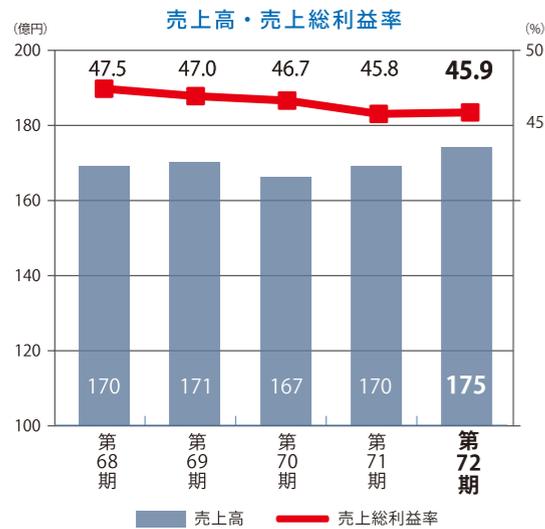
新型コロナウイルス感染症に起因する不透明な状況が続くものの、医療・介護業界におきましては、ワクチン接種率の増加、医療供給体制の再構築など、コロナ禍の沈着化の期待を背景に、医療現場での混乱は落ち着き、業界は安定化していくものと見込まれます。

当社グループといたしましては、このような状況下において、新たなコンセプトの新商品群の投入、周辺市場でのシェアの拡大を進めることで、過去最高の売上高を目指してまいります。なお、来期より「収益認識に関する会計基準」が適用となることに伴い、業績予想値は新基準ベースとなります。

経営課題と取り組み状況

売上拡大に向けた営業戦略
<ul style="list-style-type: none"> ● コア市場(ヘルスケアウェア・ドクターウェアなど)の付加価値戦略での深耕 ● 周辺市場(患者ウェア・手術ウェア)のシェア拡大 ● 海外市場の開拓:当社ビジネスモデルを海外に展開
安定供給に向けた生産戦略
<ul style="list-style-type: none"> ● 国内生産体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> - QR・小ロット多品種生産への対応力強化 - 人件費上昇に伴う加工賃UP ● 海外生産へのシフト推進 ● 物流ルートの多角化
収益力安定に向けた戦略
<ul style="list-style-type: none"> ● 高付加価値戦略による事業収益性の確保 ● 国内素材から海外素材への移管推進 ● 国内縫製から海外縫製へのシフト ● 為替リスクのミニマム化

主な経営指標



F 連結財務諸表の概要 Financial Statement

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 2020年8月31日	当期末 2021年8月31日
(資産の部)		
流動資産	35,936	37,322
固定資産	8,995	9,106
資産合計	44,931	46,428
(負債の部)		
流動負債	3,713	3,338
固定負債	1,096	1,060
負債合計	4,810	4,399
(純資産の部)		
株主資本	39,983	41,676
その他の包括利益累計額	137	353
純資産合計	40,121	42,029
負債純資産合計	44,931	46,428
1株当たり純資産	1,221円00銭	1,278円84銭

(2021年8月31日現在)
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てています。
この財務諸表は主要な項目を表示しています。

Point

流動資産は、現金及び預金22億32百万円の増加、受取手形及び売掛金10億5百万円の減少、たな卸資産16百万円の減少、電子記録債権2億7百万円の増加により、前期比13億86百万円の増加となりました。

Point

固定資産は、投資有価証券3億7百万円の増加、建物及び構築物の減価償却費等による18百万円の減少で、前期比1億11百万円の増加となりました。

Point

株主資本は前期比16億93百万円増加いたしました。株主還元として、19億71百万円の配当金の支払を実施いたしました。

株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

科目	前期末 2020年8月31日	当期末 2021年8月31日
株主資本合計(期首残高)	39,518	39,983
当期変動額	464	1,693
株主資本合計(期末残高)	39,983	41,676

損益計算書

(単位：百万円)

科目	前期末 2020年8月31日	当期末 2021年8月31日
売上高	17,066	17,563
売上原価	9,256	9,504
売上総利益	7,810	8,058
販売費及び一般管理費	2,872	2,846
営業利益	4,937	5,212
営業外収益	127	130
営業外費用	32	36
経常利益	5,031	5,306
特別利益	11	0
特別損失	13	17
税金等調整前当期純利益	5,030	5,288
法人税等	1,556	1,640
当期純利益	3,474	3,647
1株当たり当期純利益	105円47銭	111円00銭

Point

過去最高の売上高を達成しました。売上総利益率は45.9%となり、前期より0.1ポイント向上しました。

Point

販売費及び一般管理費は、新型コロナウイルス感染症に関連し、広告宣伝費や旅費交通費等が減少したことにより前期比26百万円の減少となりました。

Point

営業活動によるキャッシュ・フローは44億48百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻に対する預入の超過支出、有形固定資産の取得による支出等で32億55百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払(19億71百万円)を行いました。これらの結果、現金及び現金同等物の期末残高は56億79百万円となりました。

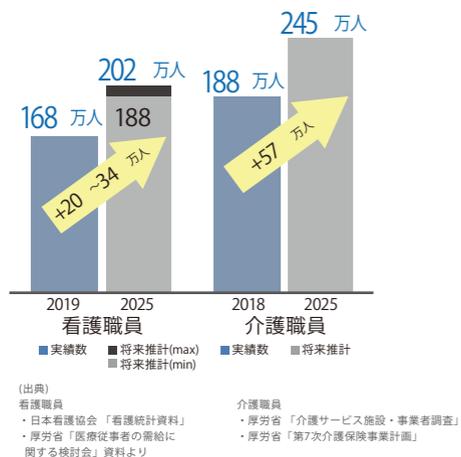
キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前期末 2020年8月31日	当期末 2021年8月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,634	4,448
投資活動によるキャッシュ・フロー	575	△3,255
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,026	△1,971
現金及び現金同等物の増減額	1,189	△767
現金及び現金同等物の期首残高	5,257	6,446
現金及び現金同等物の期末残高	6,446	5,679

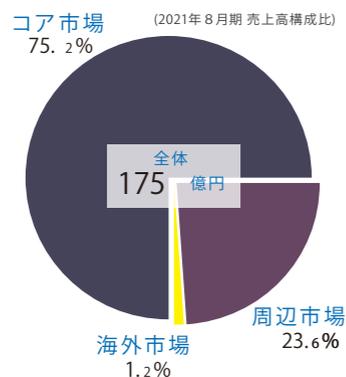
事業戦略 Business Strategy

日本国内の看護・介護の従事者数は、社会保障の拡充などもあり、安定的な増員が予想されています。今後も当社は、医療・看護・介護市場に特化し、その周辺市場を広げ、医療従事者の皆さまにさらに歓迎される商品を提案し、より社会に貢献できる企業を目指してまいります。



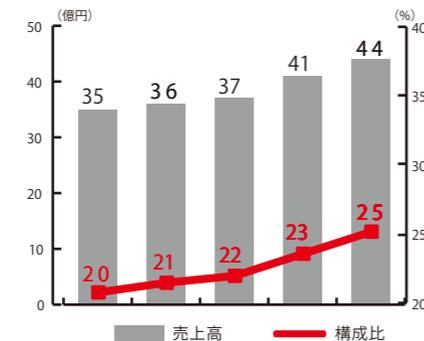
コア市場の深耕

●コア市場(ヘルスケアウェア・ドクターウェアなど)の付加価値戦略での深耕



周辺市場の拡大

●周辺市場(患者ウェア・手術ウェア)のシェア拡大



海外市場の開拓

●海外市場の開拓
当社ビジネスモデルを海外に展開

台湾
韓国
売上高 2 億円
(2021年8月期)

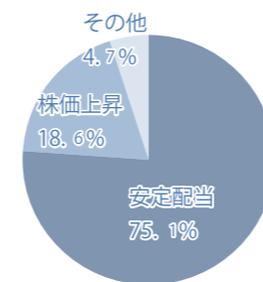
株主さまアンケート Survey Results

株主さまアンケート結果(前回実施)のご紹介

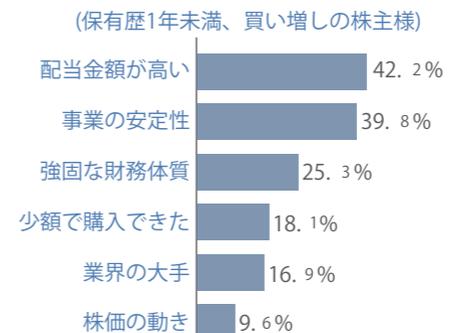
毎回、本誌と一緒に送っておりアンケートはがきに、多くの株主の皆さまよりご回答をいただいております。当社は株主の皆さまからご満足いただけるよう、アンケートを通じて集まりましたご要望等は、できるところから対応をさせていただきます。

集計結果

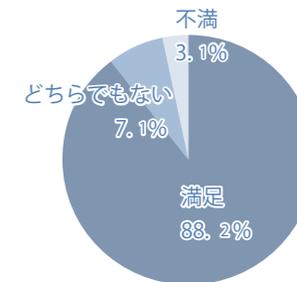
当社株式の保有目的は何ですか？



当社株式を新たに購入あるいは買い増しの際、重視した点は何ですか？



当社への評価を教えてください。



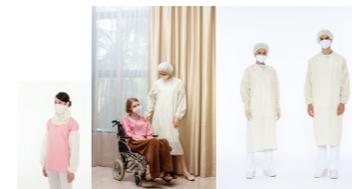
当社に対するご要望等

コロナで困っている医療従事者に、防護服等の寄付等考えてほしい。

2020年の新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、感染対策医療資材の不足が発生した際には、当社は感染対策商品を新規に開発・生産し、医療機関等に寄付いたしました。

(寄付内容)

リユーズブルマスク：4万枚、アイソレーションガウン：1万枚



また、当社の感染対策商品が、厚生労働省の調達資材にも採用され、全国の医療現場に頒布されました。

今後も、医療に関わる企業として、「いのちの力になりたい。」を核に、医療現場を支える取り組みを進めてまいります。

会社概要 Corporate Outline

商号 ナガイレーベン株式会社 (2021年11月25日現在)

本社 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目1番10号

設立 昭和25年7月20日

資本金 1,925,273,475円

社員数 123人 (グループ従業員数 518人) (2021年8月31日現在)

役員

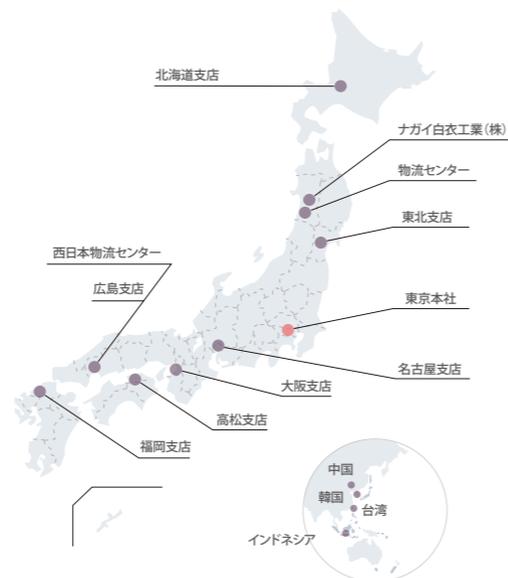
代表取締役社長	澤登 一郎
常務取締役 経営企画本部長	斉藤 信彦
取締役 業務本部長	朝井 克司
取締役 企画本部長	山本 康義
取締役 営業本部長	新谷 欣哉
取締役 管理本部長	山村 浩之
取締役 常勤監査等委員	荻野 和孝
社外取締役 監査等委員	城見 浩一
社外取締役 監査等委員	三嶋 浩太

主な事業所

本社
 ナガイレーベン物流センター
 ナガイレーベン第2物流センター
 ナガイレーベン西日本物流センター

北海道支店 東北支店
 名古屋支店 大阪支店
 広島支店 高松支店
 福岡支店 台北支店

関係会社 ナガイ白衣工業株式会社



株式情報 Stock Information

株式情報

発行可能株式総数 100,000,000 株

発行済株式総数 32,865,575 株
(自己株式5,370,425株を除く)

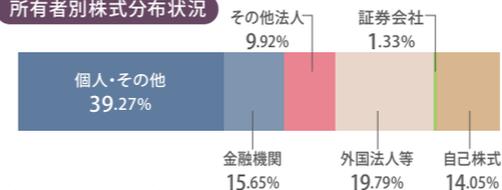
株主数 3,200名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
澤登 一郎	5,794,604	17.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,288,900	7.0
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	2,256,627	6.9
JP MORGAN CHASE BANK 380055	1,722,634	5.2
有限会社登龍	1,455,300	4.4
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,077,500	3.3
澤登 辰郎	1,050,200	3.2
RBC IST 15 PCT NON LENDING ACCOUNT-CLIENT ACCOUNT	855,300	2.6
澤登 春江	623,600	1.9
水口 洋子	592,400	1.8

注 1. 当社は、自己株式を5,370,425株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



株価の推移



株主メモ (2021年8月31日現在)

決算期 毎年8月31日

定時株主総会 毎事業年度末の翌日から3か月以内

基準日 毎年8月31日

公告掲載方法 電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
 公告掲載URL <https://www.nagaileben.co.jp/>

単元株式数 100株

銘柄コード 7447

上場証券取引所 東京証券取引所

株主名簿管理人 日本証券代行株式会社
 〒103-8202
 東京都中央区日本橋茅場町1丁目2番4号

同事務取扱所 日本証券代行株式会社 本店
 〒103-8202
 東京都中央区日本橋茅場町1丁目2番4号

郵便物送付先・お問合せ先 日本証券代行株式会社 代理人部
 〒168-8620
 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
 電話0120-707-843 (フリーダイヤル)

各種手続のお申出先

- ・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
- ・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等
 証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
 証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。

いのちの力になりたい。



本 社 〒101-0044 東京都千代田区銀冶町2-1-10 Tel.03-5289-8200 (代) Fax.03-5289-7935

営 業 本 部 Tel.03-5289-7891 (代) Fax.03-5289-7917

北海道支店 〒065-0017 札幌市東区北17条東3-2-19 Tel.011-741-1416 (代) Fax.011-741-1417

東北支店 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-8-11 Tel.022-256-1001 (代) Fax.022-256-1004

名古屋支店 〒461-0002 名古屋市東区代官町35-16第一富士ビル6F Tel.052-979-4300 (代) Fax.052-979-4301

大阪支店 〒537-0024 大阪市東成区東小橋1-17-26 Tel.06-6977-2221 (代) Fax.06-6977-3700

広島支店 〒733-0003 広島市西区三篠町2-17-16広本ビル1F Tel.082-509-3001 (代) Fax.082-509-3003

高松支店 〒761-0113 高松市屋島西町1897-17 Tel.087-843-2328 (代) Fax.087-843-2329

福岡支店 〒810-0013 福岡市中央区高砂2-11-11 Tel.092-526-7778 (代) Fax.092-526-7779

台北支店 台北市中山區復興北路178號8F之4 Tel.02-2545-5885 (代) Fax.02-2545-6149

ナガイレーベンホームページ <https://www.nagaileben.co.jp>

いとなギャラリーホームページ <https://www.itona.jp>



ナガイレーベン株式会社は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。